

えっせんす



第2号

1994.1

社団法人 千葉県緑化推進委員会

平成5年度 国土緑化運動ポスター原画コ

11月2日(火)、(社)千葉県緑化推進委員会では「平成5年度国土緑化運動ポスター原画コンクール」の審査を行いました。県内261の小・中学校から、7,953点もの応募作品が寄せられ、優秀つけがたい力作ぞろいに、審査は予定時間をオーバーするほどでした。ここに、特別賞各賞に選ばれた作品をご紹介します。
審査の先生 千葉県教育庁学校教育部指導主事
新保 育夫 先生

〈総評〉

子ども達の願いや夢、子どもらしい発想や創造性豊かな作品が数多く、各種のコンクールの中でも内容が高いコンクールだと思います。

〈小学校・低学年の部・評〉

色彩の豊かな作品が多く、技術だけでなく、子どもの気持ちが素直にでている作品を中心に選びました。

〈小学校・高学年の部・評〉

全般にレベルが高く、審査に苦勞しました。特に5・6年生の作品がすばらしい。子ども達の新鮮な感覚にうれしさを覚えます。

〈中学校の部・評〉

中学生にテーマが合っているのか、ユニークな作品が多く、技術も重視して選びました。子どもの限りない豊かさを感じます。

これらの作品を(社)国土緑化推進機構主催のコンクールに出品したところ、本県からは、右記のとおり二人が受賞いたしました。

農林水産大臣賞

柏市立名戸ヶ谷小学校1学年 宇佐見 篤 史くん
国土緑化推進機構理事長賞
千葉市立北貝塚小学校6学年 室 谷 千 穂さん



小学校・低学年の部
千葉県知事賞
柏市立名戸ヶ谷小学校1学年
宇佐見 篤史
カブト虫と遊ぶ様子を画面いっぱいにのびのびと描いています。確かな観察力と巧みな表現力を感じさせます。



小学校・低学年の部
千葉県教育長賞
印旛郡富里町立日古台小学校3学年
加茂 浩然
模写から展開し、それを越えて自分のものになっていることがすばらしい。



小学校・低学年の部
委員会会長賞
松戸市立馬橋小学校1学年
上山 陽介
色彩感覚の豊かさを感じさせてくれる作品です。



小学校・低学年の部
千葉日報社賞
我孫子市立新木小学校2学年
棚野 晃広
純粋な点に魅かれます。クレヨンと水彩の特性を巧みに生かし表現しています。

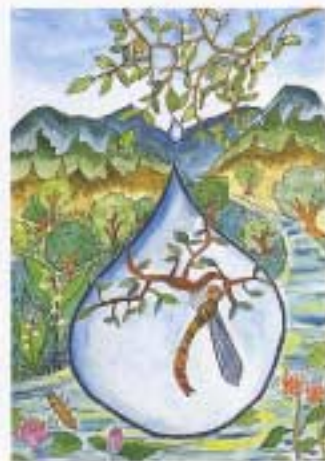
コンクール特別賞発表



小学校・高学年の部
千葉県知事賞
千葉市立土気南小学校4学年
近藤千恵美
子どもらしい、おおらかさを感じさせる作品です。



小学校・高学年の部
千葉県教育長賞
千葉市立北貝塚小学校6学年
室谷 千穂
色彩に微妙な変化をもたせるなど、描写力は大変すばらしい。



小学校・高学年の部
委員会会長賞
柏市立逆井小学校6学年
深沢 耕大
水玉の中に昆虫を描いたユニークな作品です。着色や筆づかいの変化も見事です。



小学校・高学年の部
千葉日報社賞
柏市立旭小学校4学年
斉藤 森太郎
色彩豊かで、作品の中にドラマが展開されている秀作です。



中学校の部
千葉県知事賞
君津市立君津中学校1学年
森本 和彦
スパッタリング(ぼかし)の技法をポスターに応用し、学習したことを生かす発想がすばらしい。



中学校の部
千葉県教育長賞
茂原市立富士見中学校3学年
西郡 知子
鳥と全体の爽やかな色との調和がすばらしい。画面全体のまとまりを考え、森の木々もよく調和しています。



中学校の部
委員会会長賞
成田市立玉造中学校2学年
齋藤 清佳
画面構成が上手にまとめられています。



中学校の部
千葉日報社賞
千葉市立若松中学校3学年
西村 恵美子
家族と自然をテーマにし、丁寧に描いています。女の子らしい、ほのぼのとした明るい作品です。

※コンクール入賞作品を集めた作品集を県内の小・中学校に配布します。また、春の緑化運動期間中に県庁ロビーなどに作品を展示する予定ですので、是非ご覧下さい。

冬だから

千葉の散歩道

東庄 県民の森

バードウォッチングしよう。

東庄県民の森は下総台地の上にあり、展望台からは干潟八万石の広大な水田を見渡すことができます。また隣接する「夏目の堰」は、冬ともなるとたくさんの鳥たちが飛来し、バードウォッチングの絶好のポイントとなっています。この冬、あなたも東庄県民の森でネイチャリングしてみませんか。

■インフォメーション

11月から4月頃まで、マガモ、コガモ、オナガガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、などが見られる。

双眼鏡はハチガケ(8×30)が使いやすい。フィールドガイドとして『日本の野鳥』(日本野鳥の会発行)を持参すると便利。服装は派手なものは避けること。

1月16日(日)、2月11日(金)、3月20日(日)は東庄県民の森のバードウォッチングデー。バードウォッチングの、最初の一歩にいかがですか。

参加無料



●マガモ

交通 / JRの最寄駅は成田線の世川駅、または総武本線の旭駅、飯岡駅。ただしバス便なし

／車の場合

国道126号旭市交差点から旭・笹川線で干潟方面へ *につづく

国道356号東庄町役場交差点から旭・笹川線で旭方面へ *につづく

東関東自動車道大栄ICから東総有料道路右折、大栄・栗源・干潟線で旭方面へ *につづく

*干潟から多古・笹本線を経て、小見川・海上線に入り、約1km

東庄県民の森管理事務局 ☎0478-87-0393



いい汗、かいたなあ！

体験しました、枝打ち作業

PART 2



▲手も動くが口もなかなか…の山歩き仲間の楽しいグループは、東京ガスから企業参加。「普段、山で恩恵を受けているから今日は恩返し」と、山を本当に愛する心意気が伝わってきます



▲「夕食のおかずができました」と、戦利品の菇をかかえて…早山さん

10月24日(日)、快晴。「平成5年度第2回 市民参加のみどりづくり」に参加しました。今回は、節のない良い木を作ったり、病虫害の防除のため、下枝を切り払う枝打ち作業。場所は安房郡丸山町嶺岡県有林、嶺岡乳牛試験場隣の愛宕山麓、目指すは杉と檜の林です。

のこぎりを受け取り、説明を聞いてから、さっそく作業開始。のこぎりはおもしろい程に切れ、作業自体は思いのほか楽なのですが…、足場が悪い。なにしろ道なき山を登るのですから。うっかりすると、滑り落ちてしまいそう。なんて言っているのは私だけ。参加された130名の皆さん、日頃山歩き大好き人間、自然にどっぷりついている方たちばかり。さすがです。でも、確かにこの汗、日頃の運動不足をのろいながらも実感しました。こうして、杉の成長を手伝ってあげられたという満足感。緑の大切さを体験でき、家族にいいみやげ話ができました。

作業の後、皆で絞り立ての牛乳をゴクリ！寝れもどこかに飛んでいきました(千葉市・亀岡敦子さん)。

※次回「平成5年度第3回 市民参加のみどりづくり」を開催します。たくさんの方々のご参加をお待ちしています。詳しくは8ページをご覧ください。



▲「木が切れるなら…」と意欲十分の、中学3年後介くんをつれて参加の和泉沢ファミリー



◀薄紫の可憐な花はトリカブトの花



▲元気な内藤さんは72歳。「山育ちですからね」と、真事な手さばき、足(?)さばき



緑 自 慢 グリーンキャンパス Part. 1

学校のシンボルでもある2本の大きな柏の木が、青々とした葉を広げる千葉市立柏台小学校。小高い丘の上に立ち、校門をくぐると長い坂道があります。ちょうど下校時。子供たちが風のように駆け降りて来ます。なにになに―「緑のトンネル坂」。教頭先生お手製の、真新しい標識が目につきます。各学年で、いくつかの施設の名前を募集し、子供達の発想でステキな名前がつけました。やがて果立ち、歳月が流れても、この名前は永久に学校と共に残ります。



学校の周りには桜、マテバシイ、コブシなどに囲まれ、約65種類の樹木の一つひとつに、名前とクイズを書いた札が付けられています。春は見事な桜の花の下で、夏は涼しそうな木立ちに囲まれた青空教室で、子供たちの元気な声が響きます。この青空教室「そよかぜルーム」には、先生方の手作りの大机3基と丸太の長イスが設置され、各学級順番で「そよかぜ給食」や授業が行われます。普段と違った雰囲気の中で子供たちもイキイキ。秋は、校庭の隅にある「柏台農園」の収穫祭。皆で栽培したさつまいもを収穫して、「柏台祭り」を開催。地域の人や、留学生を招待して交流を深めます。

昨年から導入された「生活科」の授業。どんぐりを拾ったり、落ち葉で遊んだり、学習にもっと自然との関わりを取り入れたいと、大戸校長先生。そして、何か一つでも、自然を仲立ちとしての学習の中から、子供達の心に残る思い出を作ってあげたい…とも。

見上げなければ分からない程の大きな木、学校ができる前からこの地にあった木、豊かな樹木の緑と風を感じる学校です。

オススメ
します。
この本

「木の本」

高森登志夫 文／萩原信介 ぶん
ポロニー国際児童図書展エルバ賞受賞

初春から始まる木の物語を、四季の移ろいと共に、花、芽、葉、実と追いかけていきます。種類によって一枚一枚違った顔を持つ葉っぱ、ページいっばいに並んだかわいい木の実。143種類すべて手書きで描かれていて、見ているだけでもホットな気持ちに…。幼児から大人まで楽しめる「かがくの木」です。

福音館書店 定価1500円（本体1456円）

「植物記」 堀 沙苗 著

植物のくらしには、不思議なことがいっぱい！ そんな疑問に答え、四季を追い観察を積み重ね、生き生きとした植物の姿を1900枚の写真で見せてくれます。普段、見ることのできないミクロの世界の不思議さ、面白さ、美しさに迫る写真には、心打たれます。時に、自然は芸術家です。そして自然の営みには無駄がなく合理的。子供から大人まで、たくさんの人に見てほしい一冊です。

福音館書店 定価3200円（本体3107円）



※左記の本を抽選で各1名の方々にプレゼントします。官製ハガキに希望の著書名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、〒260千葉市中央区長洲1-9-22森林会館、(社)千葉県緑化推進委員会「プレゼント係」へ、ご応募ください。締め切りは1月31日（消印有効）。当選者は次号（No.3）で発表します。

「みどり
通信」
原稿
募集

読者の皆様とのコミュニケーションを第一と考えております「グリーンえっせんす」では、次のミニコラムの原稿（未発表のもの）を募集いたします。

■マイ・シャッターチャンス

県内の緑（自然）をテーマにした、県民の方の撮影によるカラー写真を募集。紙焼き、ネガ・ポジフィルム、何でも結構です。サイズは問いません。撮影日時、場所、コメントなどを書き添えて、お送りください。

■我が家の緑は家族の一員

家族で、大切に育てている植物をご紹介します。植物の名前、大きさ、年数、育て方、思い出などを書き、写真を添えてお送りください。

■緑自慢（私の町の緑）

あなたがお住まいの町並みを飾る街路樹、近くの公園の木、古木など、身の回りにおける緑をご紹介します。木の名前、大きさ、わかれば年数、コメントなどを書き、できれば写真を添えてお送りください。

ほかに、緑に関する情報、ご意見、ご要望などがありましたら、どしどしお寄せください。

あて先は、上記参照、(社)千葉県緑化推進委員会「みどり通信係」へ。住所、氏名、年齢、電話番号、コラム名もお忘れなく。

掲載させていただいた方には、(社)千葉県緑化推進委員会のオリジナルテレホンカードを差し上げます。なお、お送りいただいた写真、原稿はお返しいたしません。

企業の中の緑

環境保全に積極的に取り組む、緑豊かな東京電力袖ヶ浦火力発電所。総面積112万平方メートルのうち、緑化面積はなんと36%に当たる40万平方メートル（東京ドームの約10倍）。まるで、「森」という言葉がぴったりなスケールです。しかも、自然にやさしく生き物の空間…をモットーに、あくまでも自然の姿のまま。桜、楠、ケヤキ、マテバシイ、タブノキ、クロマツなどがこんもりとした森をつくり、マサキ、トベラ、ジンチョウゲ、ツツジ、椿といった低木が回りを縁取っています。公害の少ないLNG（液化天然ガス）を燃料にしている同発電所は、完成してからすでに23年。タンクや発電機などの設備はすっぽり緑に包まれ、煙突や鉄塔がなかったら発電所とは分からない程の成長を続けています。

また、40種類ほどの野鳥のためには、大小の池やバード・バス（鳥たちが水浴びをしたり水を飲む浅い水場）が設置され、トンボや小魚、カエルが住む湿地や流水域には、ヨシ、ガマが生育。クリ、カキ、ウメ、など、季節によって楽しめる果樹園、小動物のエサになる植物も植栽されています。「夕暮れ時には、野鳥がいっせいに寝ぐらにもどるため、森の中に吸い込まれていきます。壮観ですよ」と、環境担当・次長の富永さん。平成4年には、第11回工業緑化推進全国大会で「通商産業大臣表賞」を受けました。

ところで、同発電所は地域の住民にとっても憩いの場。春は桜の下でお花見を、夏は緑の木陰で写生



会、納涼祭と、人々は集まってきます。昨年6月の世界環境週間にはベアウォッチングが開催され、全国一般公募（5倍の倍率）で25組50人の方々が集まりました。オタマジャクシを手ですくったり、聴診器で樹木が水を吸い上げる鼓動を聞いたり…、触れて、感じる観察会を楽しみました。「体験から出てくる子どもの発想、疑問、感動など、私たちもいい勉強になりました」と、総務部・副長の三枝さん。同社の緑化担当者は元もと電気技術者。まったく緑とは縁のない方々が緑化担当になっていますが、自然と向き合い、経験を積み、対話を重ねて、環境保全の大きな礎となっています。「よりエコロジーに、よりアメニティに、そしてよりセーフティに、これからも環境施設づくりに努めていきます」と、環境技術課・課長の小川さん。たくさんの方々の手と緑への思い入れが、この森をつくり、守り続けているのです。



森林・緑化基金 寄附金ありがとうございました。

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 株式会社 榎桑田工務店 「内浦山原氏の森」募金箱 日之出建設株式会社 オオクラ建設株式会社 鶴川市森林組合 富岡造園株式会社 千葉県林業研究会 榎成田造園土木株式会社 千葉県林業改良普及協会 藤原土建設株式会社 小川建設株式会社 清水島工務店 千葉県特用林産物振興会 「南都林業事務所」募金箱 石橋産業株式会社 株式会社 鶴清宮土建 千葉県百留店船橋店ドラッグリパッチ 市原市森林組合 南長谷川建設株式会社 日本信販株式会社グリーナリーカード ㈱ゴルフアークの緑化促進協力会 吉野造園株式会社 金子 悠一 山本建設株式会社 ㈱中村工務店 技研建設株式会社 東金造園土木株式会社 千葉緑化土木株式会社 石井林産株式会社 南火全建設株式会社 「大多喜野鳥の森」募金箱 輪湖 元彦 林田 善 東総造園土木株式会社 「ちばさんみどりの口座」加入者 | <ul style="list-style-type: none"> 株式会社 榎千葉銀行 ㈱カネカミ江澤建設株式会社 石井建設株式会社 石井 保美 千葉県森林組合連合会 JTB旅行クラブ ㈱千葉県治山林道協会 史跡建設株式会社 榎川名工務店（君津市） 石村建設株式会社 ㈱中山工務店 南村建設株式会社 ㈱倫理研究所千葉県倫理法人会 チャリティゴルフ 千葉県山林種苗緑化木協同組合 鶴清建設株式会社 ㈱米本工務店 南霞馬造園土木株式会社 富津シティロータリークラブ 株式会社 榎君津特殊 千葉市森林組合 「県民の日・千葉祭り」 ポイントタワー会場来場者 募金メッセ会場来場者 緑造園土木株式会社 「千葉県農林部林務課」募金箱 ㈱北総園芸 山武郡市森林組合 芝山町森林組合 千葉県木材組合連合会 千葉県木材市場協同組合 ㈱石橋造園土木 「みどりの教室」参加者 |
|---|---|
- ※平成5年1月から9月まで 期不同、敬称は略させていただきました
※寄付者総数 66

緑の羽根募金のお願い

平成5年度の緑の羽根募金運動は、県民の皆様
の環境緑化へのご理解とご支援により、各市町村で実
施される家庭募金、学校募金及び企業・団体から寄
せられる職場募金等で、総額32,589,350円にも達し
ました。

この募金は、県下各地の学校、公園などの植樹や
緑化思想の普及、啓発に使われています。

『緑ゆたかな ふるさと千葉』をめざし、平成6
年度緑の羽根募金運動にも、引き続きご協力をお願
いいたします。

平成6年度緑の羽根募金運動

- 目 標 額 3,000万円
- 募 金 期 間 3月1日～5月31日
- 問い合わせ先 本委員会、各支庁産業課、各市
町村緑化担当課まで

千葉県立柏の葉公園 緑の相談所オープン

「健康・文化・みどり」をテーマに、昭和60年度
から整備を進めていた柏の葉公園に、「公園センター」
が10月10日、オープンしました。

センターには、県民の皆様から緑化や園芸相談を
受け付ける「緑の相談所」を併設しています。どう
ぞ、ご活用ください。

●千葉県立柏の葉公園 緑の相談所

〒277 柏市柏の葉4-1

☎0471(34)2016

受付時間 午前10時～午後4時

休 園 日 月曜日(休日の場合は翌日)及び年末年始
※なお、県内では次の施設でも緑化や園芸相談を受
け付けています。

●千葉県草園

〒298-02 夷隅郡大多喜町大多喜486

☎0470(82)2165

受付時間 午前10時～午後4時30分

休 園 日 月曜日(休日の場合は翌日)及び年末年始

●千葉県花檜木センター

〒286-01 成田市天神峰字道場80-1

☎0476(32)0237

受付時間 午前10時～午後4時30分

休 園 日 月曜日(休日の場合は翌日)及び年末年始

●千葉県環境緑化センター

〒286-01 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148

☎0438(62)8895

受付時間 午前9時～午後5時

休 園 日 土・日曜日、祝日及び年末年始

●千葉市都市緑化植物園

〒260 千葉市中央区星久喜278

☎043(264)9559

受付時間 午前10時～午後4時30分

休 園 日 月曜日(休日の場合は翌日)及び年末年始

第3回県民参加のみどりづくり開催

県では、県民の皆様が県内のみどりを知っていた
だき、郷土のみどりづくりに積極的に参画いただく
ため、次のとおり「平成5年度第3回県民参加のみ
どりづくり」を開催します。

特に今回の内容は植樹ですので、卒業・卒業・就
職・出産・結婚などの記念としてぜひ、ご参加くだ
さい。

- 日 時 3月12日(土) 午前10時から午後3時
まで ※小雨決行
- 会 場 市原市鶴舞県有林
- 内 容 みどりづくりの最も基本となる植樹作
業に4時間程度従事していただきます
- 定 員 ①現地集合(鶴舞青年の家)50名
②送迎バス50名 計100名
- 参 加 費 無料
- 交 通 JR五井駅から送迎バスをだします
- 資 格 経験の有無は問いません。どなたでも
参加できます。親子、ご夫婦での参加
も大歓迎です
- 申込期限 3月4日(金)までに電話で申し込ん
でください
- 申し込み・問い合わせ先 千葉県庁みどり推進室
☎043(223)3684



●カタクリ●

ユリ科の多年草。早春に紅紫色の花を一つ咲かせる。
千葉県を含み全国の山地や丘陵地に自生。「万葉集」の
大伴家持の歌「もののふの八十をとめ等が
汲みまがう寺井の上の堅香子の花」にある堅香子は
カタクリのこと。地下茎は片栗粉となる。

グリーンえっせんず 第2号

1994年1月1日発行

発行/ (社)千葉県緑化推進委員会

〒260 千葉市中央区長洲1-9-22 森林会館

TEL 043(225)3181 FAX 043(225)3255

編集/凸版印刷(株) TEL 043(227)2261